

ヤリイカ

Loligo bleekeri

地方名
みずいか



生態

- ①寿命：1歳。
- ②成熟：オスメス共に12月～翌年5月。
- ③産卵期：1月～6月。
- ④産卵場：水深100m以浅の岩礁帯。
- ⑤分布：対馬暖流・津軽暖流域沿岸。
- ⑥生態：主に4月～6月にふ化し、1ヶ月程の浮遊生活を経て、水深30～40m程度の海底へと生活の場を移し、その後、昇温と共に徐々に陸棚域まで移動する。

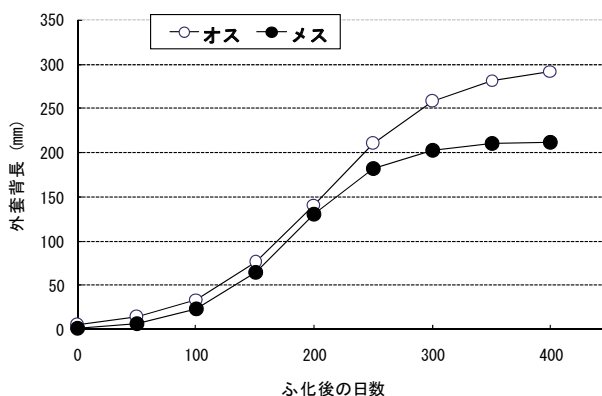


図 青森県におけるヤリイカの成長

主な漁業

底建網、小型定置、底びき網、光力利用敷網で漁獲。主漁期は11月～翌年5月。

漁獲と資源の動向

昭和35年以降の統計では昭和60年に543トンと最低の漁獲量となって以降、増加に転じ、2,000～4,000トンで推移したが、平成16年に1,200トン台に急激に落ち込んだ。その後は再び増加傾向で推移したが、平成21年以降は再び減少し1,000トン前後で推移しており、平成25年の漁獲量は1,101トンであった。

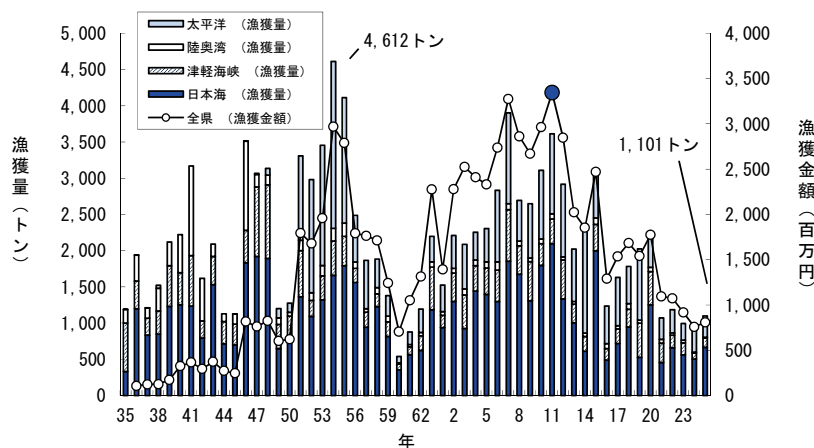


図 青森県におけるヤリイカの漁獲量及び漁獲金額の推移



トピックス

- ・青森県産業技術センター水産総合研究所では、毎年12月に青森県～北海道渡島地方～岩手県沿岸で漁獲されるヤリイカ冬季来遊群の漁況予測を行なっている。
- ・平成25年漁期（平成25年8月～平成26年2月）は、近年5ヶ年平均並みの漁獲量と予測した。